

もとやま 社協だより

7

Jul.2021
Vol.81
本山保育所

◎特集 マスクのお礼
住民さんから嶺北中学生へ
感謝の気持ち

2. 会長挨拶
3. 職員紹介
4. クローズアップ町民
6. 福祉教育
8. マスクのお礼
10. 決算
11. 日赤お礼 / 共同募金
12. もとやまっ子 / ボランティア保険



(鴈山から見た本山の街並み)

コロナ禍のなかで つながる、支え合う 地域共生社会を めざして

町民の皆様には、日頃より本会の事業に、ご理解とご協力を賜りお礼を申し上げます。また、社協会費をはじめ共同募金など助け合いの活動、さらには本会へのご寄付など、暖かいご支援をいただいていることに、心より感謝を申し上げます。

コロナ禍のなかで

昨年来よりのコロナ禍で、何かとご苦勞の多い毎日を過ごされていると思います。休業や失業などにより一時的に収入の減少から生活資金が必要な方には、昨年より生活福祉資金特例貸付制度を運用して、その支援に努めてまいりました。我々、社協も「社会福祉大会」「福祉運動会」など毎年恒例の催しの中止を余儀なくされ、地域にお伺いして皆様との懇談会も控えるなど、

活動に様々な制限を受けております。一日も早い、このコロナ禍の終息を願うばかりです。



本山町社会福祉協議会
会長 山北 修司

安心できるまちづくりをめざして

現況の地域福祉を取り巻く環境は、高齢化の進行をはじめ生活困窮者の自立支援、孤立・孤独、権利擁護、そして災害時の支援など多岐にわたり、コロナ禍もあって複雑化、深刻化の度合いが増していると思われまます。この様な課題に向けて、社協職員は一人一人が役割を自覚し、誰もが住み慣れた地域で助け合い、安心して暮らし続けることが出来る「地域共生社会」の実現を目指して、職務に取り組んでまいります。

地域の皆様と共に、活動を通して前進したいと強く思っておりますので、今後とも変わらぬご協力とご支援をお願い申し上げます。

本山町社協職員紹介

出身地 芸西村

特技 ドライブ

好きなこと 自然の中で過ごす

担当業務 相談業務・民児協

出身地 本山町

特技 すぐ寝れる・バドミントン

好きなこと 野球観戦

担当業務 総務・会計業務

地域の皆さんと一緒に地域福祉について考え、
活動していきたいと思っています。

谷山 愛
たにやま あい

よろしくお願ひします！

桑名 江里奈
くわな えりな

汗見川

～本山保育所～



保育士になったきっかけ

自分が保育士になったきっかけは中学生の時の職場体験です。職場体験で子どもたちの成長を間近で見ることが出来る保育士という仕事に興味をもち保育士になろうと思いました。

保育所で仕事を始めて

子どもの日々の成長している姿を見る事が保育士としてのやりがいを感じる部分であるなと思います。子ども達が楽しいと思える事、悩んだり泣いたりする中で少しずつ社会性、情緒面などで成長している子ども達に関わる仕事、保育士にやりがいを感じています。今は3歳児ということで子ども達がそれぞれの思いを出す時期ということもあり、思いを受け止めつつも、できることできないことを教えていくことに今は取り組んでいます。

本山の子ども達（保育所の子ども達）がどんなふう に育ててほしいと考えて保育にあたっているか

人の気持ちが分かる子になってほしいなと思います。当たり前のようにありますがインターネットなどの普及で人と人とのつながりが薄くなってきている今の世の中で人の気持ちが分かることは大切だと思います。なので幼児期の今の時期に相手の気持ちを知り考えることを伝えていきたいと思います。



つつい たいが
筒井 太雅先生 (23)
勤務4年目
あか組
3歳児クラス担当

保育士になったきっかけ

- 子どもと遊ぶ事や触れ合う事が好きであったから。
- 高校生の時にインターンシップを使い実際に体験をし、子ども達と関わる仕事をしたいという思いが強くなった。
- 本山保育所に決めた理由は市内の保育園で実習を行い、人数の少なく自然豊かな所で働きたいため、地元で働こうと思った。

保育所で仕事を始めて

- 2歳児もも組で保育をしてみて、自分の気持ちを言える子どもや泣いて表現するなど様々で子どもの関わり方、接し方を掴むのに苦戦した。
- 子どもとの関係づくりが難しい。
- 同じことをしても常に同じでなく、変化があり、見える所が楽しい。

本山の子ども達（保育所の子ども達）がどんなふう に育ててほしいと考えて保育にあたっているか

- 散歩や活動のなかで市内や都会では難しい、自然を感じられたり触れ合えるためゲームやテレビばかりではなく、公園や外で自然を感じ興味や関心をもてる子どもに育ててほしい。
- 人数が少ない地域なので、友達と関わりを豊かに持てる子どもに育ててほしい。



たけうち りょう
竹内 僚先生 (21)
勤務1年目
もも組
2歳児クラス担当

疑似体験

吉野小学校



学んで体験して 感じたこと



令和3年1月15日に吉野小学校3・4年生、令和3年2月22日に本山小学校5年生を対象に高齢者疑似体験を行いました。それぞれの学校で、高齢になることで体に起こる変化や本山町内で活躍している高齢者や高齢になっても安心して暮らしていける本山町での取り組みについて勉強をしました。

体験コーナーでは、買い物や本を読む、箸を使うなど普段何気なく行っていることを高齢者疑似体験セットを付けた状態で行い、普段の状態との変化を感じてもらいました。

その中で、買い物コーナーの支払い時に、財布からお金が出しにくかったなどの声がありました。本の文字が見にくいと感じた生徒もいました。その際には、ペアの生徒が字を教えている場面もありました。

今回、高齢者疑似体験を通して高齢者の体の変化について体感してもらうことで、体の動きにくさなどに気が付くことができました。それと同時に、本山町では高齢者一人ひとりに役割があり、経験や知識をもっていることも知ることができました。また、ミニデイなどいつまでも元気で過ごせるように、高齢者が意欲的に活動していることなども知ってもらうことができました。

本山小学校



高齢者疑



体験セット

ゴーグル

目が見えにくい

耳栓

音が聞き取りにくい

サポーター

関節が動かしにくい

手袋

手先が動かしにくい

重り

身体が重くなる



～生徒からの感想～

高齢者疑似体験を通して気づいたことや不安に思ったことなどを振り返ってくれました。

- 耳栓をしていたら、友達の声が聴きづらかった。
- 体が重く、動かしにくかった。色が見えにくい。手先が滑った。
- メガネが曇っていて文字が見にくかった。
- 本山の半分くらいは高齢者だからそのための施設がたくさんあっていいなと思った。
- 本山は高齢者のために活動をたくさんしていてすごいなと思った。
- 大変な取り組みをしているんだなと思った。
- 困ったら手伝ってあげたい。
- 悩まず困っている人には声をかけたい。



大きくて 温かいマスク



今までのあらすじ――

令和2年5月頃、当時の3年生から本山社協へ連絡があり「コロナ禍で地域が困っている」と何かないですか？」

ここからマスク製作が開始しました。学生の皆さんは試行錯誤を繰り返しながらマスクの型を作り、布を型通りに切りミシンで縫い合わせていました。

今年の3月――

「マスクが完成しました」と連絡があり、本山町社会福祉協議会は中学校に出向きマスクを預かりました。製作時間の関係で町内の高齢者全員分の作成は難しかったですが、中学生の気持ちが届まった白いマスクは民生委員さんから地域の皆さん

の元に届けられました。

マスクを手にした方々から中学生へ感謝の声が社協に続々と聞こえる様になりました。マスクを手にした四区こはやしまつみの小林松己さんは「温かい気持ちをありがとう」と中学生に感謝の気持ちを話していました。



マスクを嶺北中学校から本山町社協へ

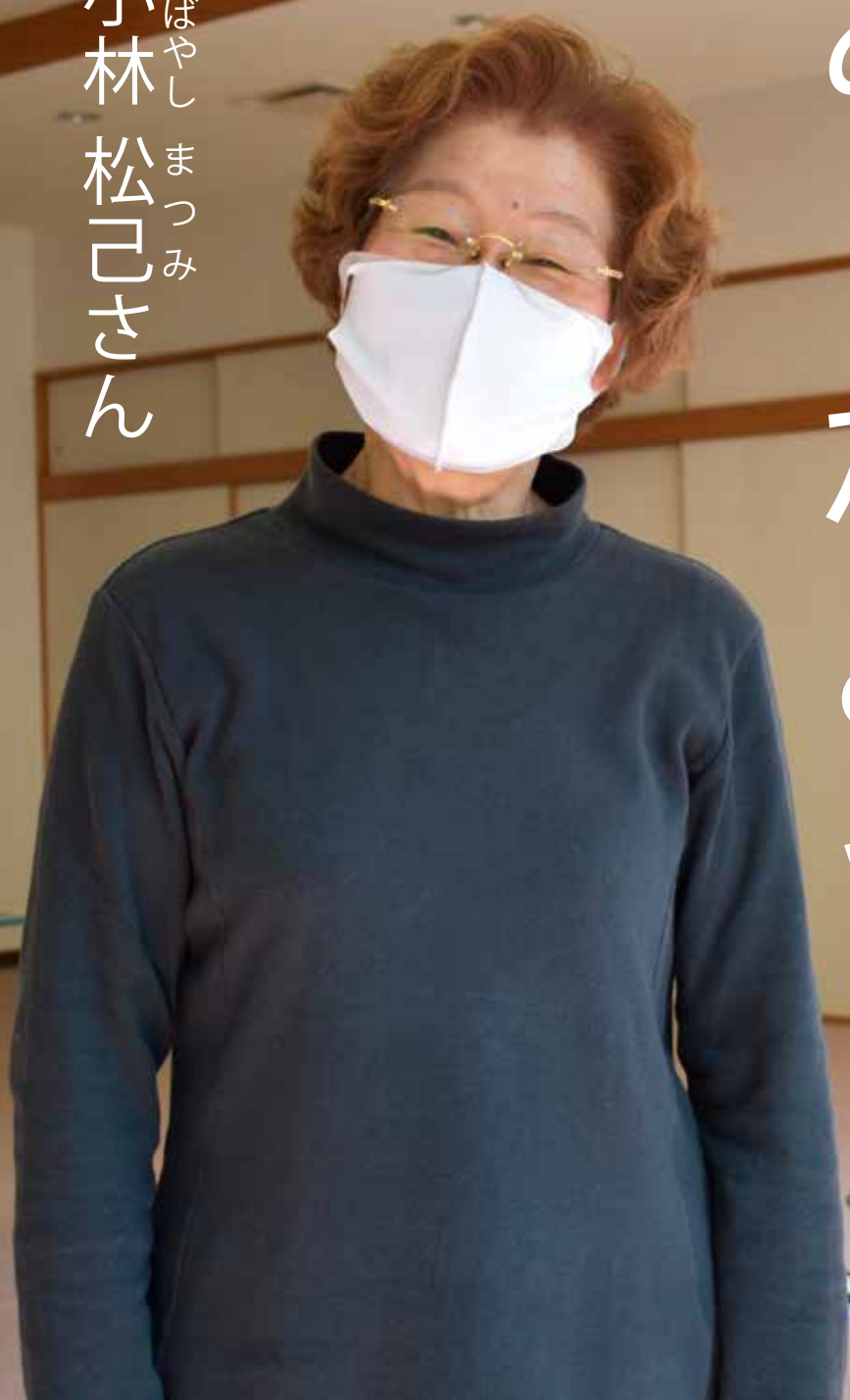


製作に携わった学生の皆さん

嶺北中学生の皆さん

ありがとう。。

こばやし まつみ
小林松己さん

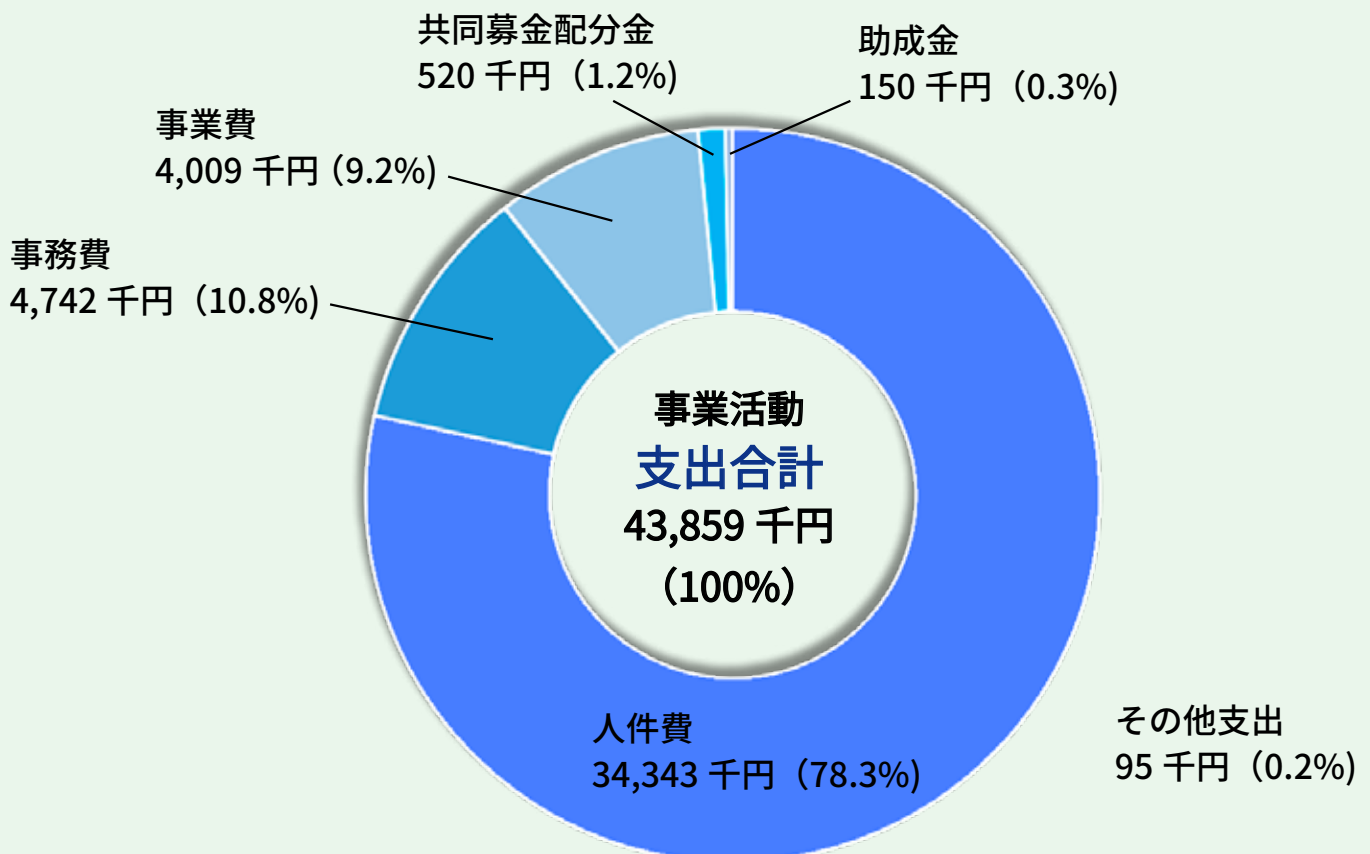
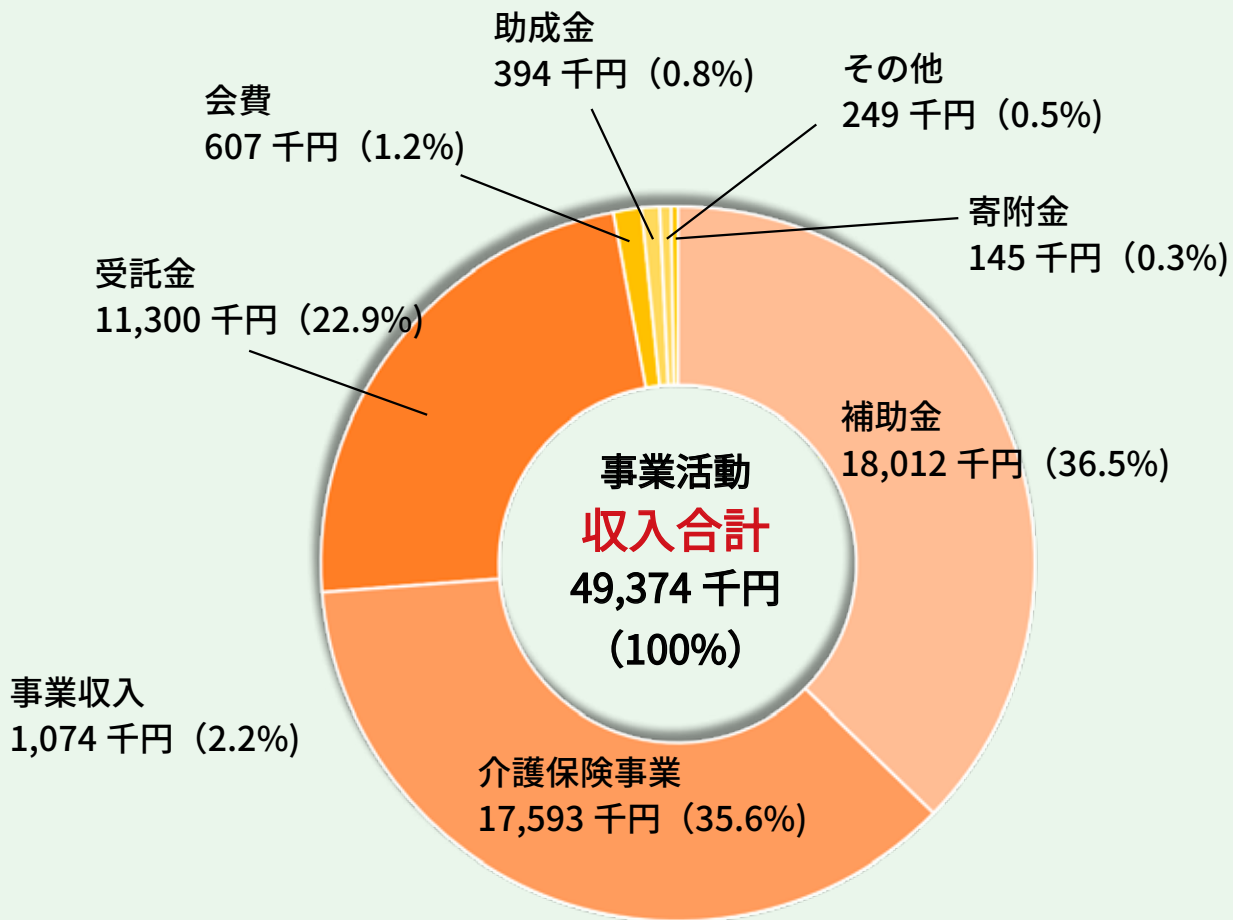


(民生委員さんから住民さんへ)

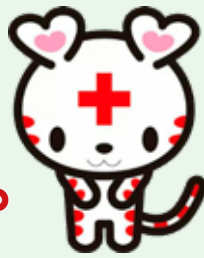


(二区ミニデイからお礼の色紙)

令和2年度収支決算報告



日本赤十字活動資金募集に ご協力ありがとうございました。



募金額 664,450 円

今年も、5月を活動月間とする日本赤十字活動資金募集にあたり、各地区世帯、法人様より多くの活動資金を提供していただき、664,450円（6月末現在）を日本赤十字社高知県支部に送金させていただきました。今後、災害に備えるため、救急法など住民ができる応急手当て、避難所運営の疑似体験を通じて災害に備える知識の普及に努めます。ご協力ありがとうございました。

なお、活動資金の募集は年間を通じて行っていますのでご協力いただける方はよろしくをお願いします。

日本赤十字社本山町分区長 細川博司

本山町赤十字奉仕団委員長 吉川夏恵



赤い羽根共同募金ご協力のお願い

今年も10月から募金活動を始めます。

ご協力をよろしくお願い致します。



老人クラブ体育大会にて小学生と一緒に競技をしています。



年4回、嶺北中央病院花壇及び福祉ふれあい花壇の手入れを行っています。



年10回、ふみの日に一人暮らし高齢者の方へ絵はがきを送り届けています。

いただいた募金は本山町の高齢者のいきがづくり活動や独居高齢者の配食サービス、花壇の清掃ボランティア活動、児童への文化活動（紙芝居）などに活用しています。

高知県共同募金会本山町共同募金委員会

☆輝け! もとやまっ子

パティシエになって みんなの笑顔がみたいー



秋山 ^{みひろ}心優さん 本山小学校6年

私の夢は、パティシエです。理由は、三つあります。一つは、料理が好きだからです。二つ目は、おかしを作ってみんなに食べてもらいたいからです。三つ目は、みんなに食べてもらって、おいしいと言ってほしいからです。私は、おかしをつかって、食べてくれた人の笑顔が見たいです。

私は、小さいころから料理が大好きだったので、保育園の時おばあちゃんが私専用の包丁を買ってくれました。その時から私は、料理のお手伝いをするようになりました。だんだん料理が上手になってきて、フライパンも使うようになりました。その中でも、特にお菓子作りが好きで、おばあちゃんとよく作りました。一番印象に残っているのは、アイスクリームを作ったことです。その時から、パティシエになりたいと思いました。

ボランティア活動保険 ご加入について



安心して活動するために、ボランティア活動保険へのご加入をお勧めします。

加入プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
保険料	350円	500円

【保証期間】 令和3年4月1日～令和4年3月31日まで

※途中加入の場合は、加入手続き完了日の翌日午前0時から令和4年3月31日までとなります。

保険内容や補償の詳細は、下記へお問合せ下さい。



【お問い合わせ先】

本山町社会福祉協議会 TEL: 0887-76-2312